

平成14年12月11日

「多摩支所」建設概要について

1. 支所施設の基本仕様

(主要構造) 鉄骨造(ブレース架構、外壁ALC版)

(階数) 地上2階 (高さ) 7.66m (軒高 6.80m)

(建設面積) 508.75 m² (153.9坪)

(延床面積) 993.07 m² (300.9坪)

施設の名称		面積 (m ²)	摘要
1階	支所事務所	144.28	(階段、倉庫を含む)
	実車実習室	75.00	検査機器等を設置
	客溜り	55.09	カギ状の客溜り(客用トイレを含む)
	店舗(賃貸)	161.53	サンクス、賃料108万円(月額)
	物販店(賃貸)	66.25	バンザイ、賃料30万円(月額)
	計	502.15	(152.2坪)
2階	教室	350.42	最大204名収容、可動間仕切により分割使用
	会議室	21.56	16名収容規模の会議室
	共用部分	118.94	職員更衣室、トイレ、廊下等
合計		993.07	(300.9坪)

【注】レイアウトについては別紙「平面図」を参照

2. 建築工事費

項目	金額(税別)	摘要
建築工事費	160,000,000	(外構工事、実施設計等を含む)
什器備品費	4,514,000	1Fの職員用の机、椅子、2Fのロッカー及び会議室用什器等(教育設備費は除く)
教育設備費	12,683,000 (下記[注]参照)	受講生用机・椅子、実習教材、検査機器、黒板、OHC、スクリーン、放送設備等
基本設計費	1,000,000	性能発注方式(松田平田設計)
調査費等	2,760,000	事前調査費、コンサルティング費等
警備機械設備費	350,000	総合警備
パソコン教室用パソコン	1,520,000	デスクトップ型及びノート型 計10台
予備費	1,500,000	追加・別途工事(看板、消火器、行政指導工事等)。「整地工事」は建設工事費の中に含む。
合計	184,327,000	

【注】

(1) 平成14年6月開催の第86回「理事会」に上程した予算規模(総額)は「158,600千円」(消費税別)であり、「25,727千円」オーバーの「総額184,327千円」となった。教育会館建設にかかる臨時会費の残金(平成14年12月1日現在 194,300千円)の範囲内で対応することとしたい。なお、工事費の増加要因は、延床面積の拡大(21.07㎡)、テナント誘致に伴う「外構工事費」(土地のレベリング工事等を含む)の追加、教育施設の充実(収容人数の拡大、実車実習室の拡大、AV設備等)及び「パソコン教室」の設置などである。

(2) 上記「教育設備費」の内訳については下記のとおりである。

(1)検査機器	排ガス測定器を除く他の検査機器	バンザイ	3,660千円
	排ガス測定器(黒煙測定器を含む)	イヤサカ	340千円
(2)-放送AV設備費(OHC、天吊スクリーン等を含む)		オカムラ	3,100千円
(3)机、椅子、黒板、移動式作業台等の什器		オカムラ	5,583千円
		計	12,683千円

3. その他

(1) 今後の主なスケジュールは次のとおり。

(地鎮祭	14年	8月21日)	
鉄骨建方終了		12月20日	
外構・植栽工事	15年	2月	
建設工事完了		3月中旬	
官庁検査		3月下旬	
事務局引越し終了		3月31日	
業務開始		4月1日	

(2) 上記「建築工事費」の中には次の工事は含まれていない(別途工事)。

ジュタン、カーペット、ブラインド、カーテン、看板、消火器、店舗内装工事、店舗設備工事、電力会社引込工事、電話局線引込・機器供給取り付け工事・配線工事、避難器具、警備保障機器取付・配線工事、諸官庁の行政指導工事等

(3) 三多摩自動車協会2階の支所事務所及び都整商事務所における執務は、平成15年3月末日までとし、同年4月1日から新事務所において業務を開始する。ただし、検査場出入口の「予約確認、印紙販売窓口」(支所窓口)については、多摩ブロック会の論議を踏まえた上で最終結論をだすこととしたい。